

科目責任者 石井 一行 (衛生化学研究室)

■ 教育目的

臨床検査に必要な知識と技術を修得し、理解を深めることを目的とする。

■ 学習到達目標

放射性同位元素の取扱いについて理解する。

■ 準備学習 (予習・復習)

予習：教科書等で授業内容を確認する。(20分)

復習：授業内容及びディスカッションした内容を整理しレポートにまとめる。(60分)

■ 授業内容

No.	項目	授業内容	SBOコード
1	放射線の性質	放射線の種類と性質	C1(1)-④-2
2	放射性同位元素の取扱	放射性同位元素の安全取扱 放射線の測定器と測定法	D2(1)-④-3 C1(1)-④-5
3	放射性同位元素の利用	放射線及び放射性同位元素の利用	C1(1)-④-2
4	放射線の人体に与える影響	確定的影響と確率的影響	D2(1)-④-1

■ 授業分担者

石井 一行、斎坂 ゆかり

■ 課題 (レポート、試験等) のフィードバック及び成績評価方法

実習の出席 (60%) およびレポート (40%) で総合評価を行う。

■ 教科書

『新 放射化学・放射性医薬品学 改訂第4版』 佐治・前田・小島 編 (南江堂)